Gear 360 (SM-C200)

ユーザーマニュアル

Japanese. 05/2016. Rev. 1.0

www.samsung.com/jp

目次

基本的な使い方

- 3 はじめに
- 4 Gear 360について
- 5 本体付属品
- 6 各部の名称
- 8 インジケーター
- 9 カメラ状態画面
- 11 メモリーカード
- 14 バッテリー
- 17 Gear 360 に三脚をとりつける
- 18 Gear 360 の電源を入れる/電源を切る
- 18 Gear 360 をモバイル端末に接続する

Gear 360を使用する

- 23 Gear 360のメニューを使用する
- 24 モバイル端末と接続する
- 25 録画や撮影をする
- 34 動画や画像を表示する
- 39 Gear 360 Action Director を使用する
- 40 ファイルをパソコンに転送する
- 41 Googleストリートビュー アプリと接続する
- 42 ソフトウェアをアップデートする
- 43 設定

付録

44 トラブルシューティング

基本的な使い方

はじめに

本製品をお使いになる前、または使用中に、本書をお読みいただき、安全に正しくご使用ください。

- 使用しているイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。より詳しい情報については、ユーザーマニュアルでご確認いただけます。製品情報やユーザーマニュアルなどについては、www.samsung.com/jp を参照してください。
- モバイル端末などを使用する際は、Galaxy 360 と互換性があるかを事前にご確認ください。互換製品については、www.samsung.com/jp を参照してください。
- 本製品では、一部フリー/オープンソースソフトウェアを使用しています。それらのライセンスは Galaxy のホームページ (opensource.samsung.com)を参照してください

絵表示



ご使用になる方、および他の人々に傷害が発生する可能性がある内容を示します。



本製品、および他の機器に損害が発生する可能性がある内容を示します。



注意

危険

警告

注意文、ご使用上のヒント、および追加情報が記載されています。

Gear 360 について

Gear 360 カメラは 1 回の撮影で 360°の周囲の動画や写真を撮影できます。360°動画や画像を水平方向や垂直 方向での異なる角度で、視点を回転させて見ることができます。2つの魚眼レンズで高画質な動画や写真を撮影でき、 編集や共有も簡単に行うことができます。Gear VR をお持ちの場合は、360°のコンテンツの世界をお楽しみいただ けます。

Gear 360 を Bluetooth や Wi-Fi Direct でモバイル端末に接続すると、リモート接続で動画や写真を撮影できます。 また、接続したモバイル端末から動画や写真を閲覧、編集できます。



本体付属品

箱に以下のものが入っていることを確認してください。

- Gear 360 本体
- ・ バッテリー
- Tripod (三脚)
- ・ USB ケーブル
- ・ ストラップ
- ・ クリーナークロス
- ・ キャリングポーチ
- QSG
- 保証書
 - ・ 付属品および別売のオプション品は、販売地域やサービス提供者により異なる場合があります。
 - 付属品は本製品専用です。他の製品には対応しておりません。
 - ・ 外観および仕様は、改良のため予告なく変更されることがあります。
 - ・ 販売店で追加のオプション品を購入される場合は、本製品に対応していることを必ずお確かめください。
 - ・ 当社が認定するオプション品のみをご使用ください。認定品以外のオプション品の使用は保証の対象外と なります。
 - オプション品の製造・販売は、メーカーによって変更されることがあります。オプション品の詳細については、 当社のホームページを参照してください。

各部の名称







+-

+-	機能
① BACK 電源	 長押しすると Gear 360 の電源の ON / OFF ができます。 短く押すと、前の画面に戻ります。
MENU XII	 ・ 押すたびにメニューが切り替わります。 ・ 長押しすると Bluetooth 接続モードになります。
ок ок	 ・ 短く押すと、動画の録画や写真の撮影、選択した方法で保存できます。

インジケーター

通知 LED で Gear 360 の状態をお知らせします。



色	状態
青で3回点滅	 ・ 電源 ON ・ メモリーの初期化中または Gear 360 のリセットに成功
赤で3回点滅	・ 電源 OFF
赤で点滅	 バッテリー残量が残りわずか(10%以下) オーバーヒート
赤で点灯	 充電中
緑で点灯	 充電完了
赤→緑→青で繰り返し点滅	 Bluetooth ペアリングモード
青で点灯	・ Bluetooth でモバイル端末と接続済み
青で点滅	・ 画像・動画を転送中/ソフトウェア更新中

カメラ状態画面

カメラ状態画面上に、カメラモードや接続モードを表示したり、メッセージや通知アイコンを通じて Gear 360 の状態を表示します。



ステータスアイコン

ステータスアイコンがカメラ状態画面に表示されます。



アイコン	機能
•••••	電池残量
F	バッテリー充電状況 ・ ・
*	Bluetooth 接続中
0	Bluetooth ペアリングモード

アイコン	機能
۲	Bluetooth ペアリングモード終了
	録画モード
•	録画中
Ó	写真モード
()	タイムラプスモード あらかじめ設定した間隔で撮影された複数の画像をつなげて1つの動画にします。
5s	タイムラプス撮影間隔
(C)	タイムラプス録画中
ç.	動画のループモード あらかじめ設定した間隔で、録画済みの動画に上書きする形で新しい動画を連続的に録画しま す。
5m	動画のループ書き換え時間
Full	メモリーカード残量なし
X	メモリーカードなし
#	メモリーカードエラー
●< ^c ∎	パソコンに接続済み
●Â <mark>→</mark>	USB 接続エラー
G	Google ストリートビューアプリ接続済み

基本的な使い方

メモリーカード

メモリカードを取り付ける

写真や動画を撮影するには、メモリーカードを挿入する必要があります。本製品は最大 200GB までのメモリーカード を使用できます。メモリーカードの製造業者および種類により本製品で使用できないものもあります。

- ・ 一部のメモリーカードは本製品と互換性がない場合があります。互換性がないメモリーカードを使用する と、本製品が故障したり保存データが破損する恐れがあります。
 - 書き込み速度が遅いメモリーカードを使用した場合は、メモリーカードが動画のレートを処理できずに、 動画の撮影が中断される可能性があります。その場合は、書き込み速度が速いメモリーカードに交換す るか、録画する動画サイズを小さくしてください。
 - ・ メモリーカードの裏表を正しく挿入するように注意してください。
- メモリーカードは別売品です。
- Gear 360 の電源が ON のときにメモリーカードの取り付け/取り外しを行うと、Gear 360 の電源が OFF になります。
- メモリーカードにデータの書き込みや消去を頻繁に行うと、メモリーカードの寿命が短くなります。
- ・ メモリーカードが挿入されていない場合は、カメラ状態画面に「No card」と表示されます。

1 カバーを開ける



カバーを開ける際は爪を傷つけないように注意してください。

2 メモリーカードの接触部分(金属部分)が奥になるように、メモリーカードを差し込む



3 メモリーカードが固定されるまでメモリーカードスロットに押し入れる

4 ラバーコネクタを押し込んで、カバーを閉じる

メモリーカードを取り外す

メモリーカードを少し押し込んでから引き出して Gear 360 から取り外します。

メモリーカードを初期化する

パソコンで初期化されたメモリーカードは本製品で使用できない場合があります。メモリーカードの初期化は本製品で 実施してください。



メモリーカードを初期化する前に、本製品に保存されたすべての重要なデータを必ずバックアップしてください。お客様の操作によるデータ損失は当社の保証の対象外です。

Gear 360 で初期化する

- 1 「Settings」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択する
- 2 「Format」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択する
- 3 「Yes」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択する 初期化が完了すると、カメラ状態画面に確認メッセージが表示されます。

Gear 360 (Manager) アプリで初期化する

- 1 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」→「もっと見る」→「設定」をタップする。
- 2 「リセットと初期化」→「Gear 360 外部 SD カードを初期化」をタップ 初期化が完了すると、カメラ状態画面に確認メッセージが表示されます。

基本的な使い方

バッテリー

バッテリーを取り付ける

1 カバーを開ける



カバーを開ける際は爪を傷つけないように注意してください。

2 バッテリーの接触部分(金属部分)が奥になるように、図の向きでバッテリーを差し込む



3 固定されるまでバッテリーをバッテリースロットに押し入れる

4 ラバーコネクタを押し込んで、カバーを閉じる

充電する

初めてご使用になる場合、またはしばらく使用していなかった場合は、使用前に本製品のバッテリーを充電してください。



当社が指定した AC アダプタのみをご使用ください。本製品に対応していないアダプタやケーブルを使用すると、バッテリーの破裂や本製品の破損の原因となります。

- AC アダプタ は別売品です。
 - ・ パソコンなど、充電器以外を使って充電した場合、充電時間が長くなることがあります。
 - 充電中は、本製品やACアダプタが温かくなることがあります。これは正常な動作であり、本製品の寿命や性能に影響を与えるものではありません。ただし、温度が通常より高くなると、充電が停止することがあります。
 - 録画時やタイムラプス撮影時、および接続しているモバイル端末でビューファインダーを使用しているときは、Gear 360 を充電することができません。
 - ・ バッテリーを節約するには、自動電源 OFF 機能を有効にしてください。
 - ・ 本製品を正常に充電できない場合は、「Galaxy カスタマーサポートセンター」までご連絡ください。
- 1 AC アダプタの microUSB 端子を本製品の外部接続端子に差し込んでから、AC アダプタをコンセントに差し込む





正しくない方法で AC アダプタに接続すると、Gear 360 に深刻な損傷を与える可能性があります。誤った 方法による損傷は保証の対象外です。

2 充電が完了したら、本製品の外部接続端子から充電用の microUSB 端子を抜いたあと、AC アダプタをコンセントから抜く



- AC アダプタには電源スイッチがありません。節電のため、Gear 360 を使用しないときや充電していないときは、AC アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。充電中は、AC アダプタをコンセントの近くに置き、すぐに取り外せるようにしてください。
- インジケーターが本書記載のとおりに動作しない場合は、Gear 360 から充電ケーブルを引き抜き、再接続してください。

バッテリーを取り外す

バッテリーホールディングピンを押しながらスライドさせて、バッテリーを取り外します。





バッテリーを取り外す前に Gear 360 の電源を OFF にしてください。電源を OFF にしないと本製品に損傷 を与える恐れがあります。

Gear 360 に三脚をとりつける

カメラがぶれるのを防ぐために三脚を使います。 Gear 360の三脚ソケットに三脚のねじをあて、Gear 360が固定されるまでまわして取り付けます。



三脚が Gear 360 に正しく取り付けられていないと、三脚が突然外れてけがをする恐れがあります。

Gear 360 の電源を入れる/電源を切る

電源キーを長押しして、Gear 360 の電源を入れます。 Gear 360 の電源を切るには、電源キーを長押しします。



- ・ 本製品が一定時間使用されていないと、Gear 360の電源が OFF になります。
 「自動電源 OFF の時間」を設定することによって、Gear 360の電源が OFF になるまでの時間を設定できます。詳細は「設定」を参照してください。
 - ・ 航空機内や病院など、使用を禁止されている区域では、掲示されている注意や指示に従ってください。

Gear 360 をモバイル端末に接続する

Gear 360 (Manager) アプリをインストールする

Gear 360 とモバイル端末を接続するには、Gear 360 (Manager) アプリのダウンロードとインストールが必要です。

方法1:NFC タグを使ってアプリをインストールする

- 1 モバイル端末で NFC 機能がサポートされている場合は、機能を有効にする
- 2 Gear 360 の NFC アンテナ部とモバイル端末の NFC アンテナ部を重ね合わせる インストールに関する画面が表示されます。
- 3 画面の指示に従ってインストールを完了させる

この方法では Gear 360 の電源を ON にしなくてもインストールできます。



方法2:アプリストアからダウンロードしてインストールする

下記のアプリストアからも Gear 360 (Manager) アプリをダウンロードできます。

- ・ SamsungのAndroid端末: Galaxy Apps
- ・ 他の Android 端末: Google Play ストア

Bluetooth でモバイル端末と接続する

モバイル端末から Gear 360 を制御するには、モバイル端末と Gear 360 がペアリングされている必要があります。 Gear 360 がペアリングされると、Gear 360 が電源が ON のときに、モバイル端末と接続を試みます。 モバイル端末と接続した後は、モバイル端末で動画や写真を撮影したり、Wi-Fi Direct を使って撮影した画像を表示 したりできます。



接続方法はモバイル端末やソフトウェアバージョンによって異なります。

方法1:NFCタグを使ってモバイル端末とペアリングする

Gear 360

1 Gear 360 の電源を ON にする

モバイル端末

- 2 モバイル端末に NFC 機能がサポートされている場合は、機能を有効にする
- 3 Gear 360 の NFC アンテナ部とモバイル端末の NFC アンテナ部を重ね合わせる Bluetooth 機能が自動的に有効になります。
- 4 Bluetooth 接続要求画面が表示された場合は、「OK」をタップする Gear 360 とモバイル端末が接続されると、Bluetooth アイコンがカメラ状態画面に表示されます。

方法2: Gear 360 (Manager) アプリを使ってモバイル端末とペアリングする

Gear 360

Gear 360 の電源を ON にする Bluetooth ペアリングモードになります。



手動で Bluetooth ペアリングモードにする場合は、「Gear 360 Manager」が表示されるまでメニューキー を長押しし、OK キーを押して選択します。

モバイル端末

- 2 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップする
- 3 「GEAR 360 に接続」をタップする



- 4 Bluetooth 接続画面が表示された場合は、「OK」をタップする モバイル端末がペアリングをする製品を検索します。
- 5 画面の指示に従って接続を完了させる Gear 360 とモバイル端末が接続されると、Bluetooth アイコンがカメラ状態画面に表示されます。

Gear 360 と切断する/再接続する

モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップし、「もっと見る」→「切断」をタップします。 Gear 360 がモバイル端末から切断されます。

Gear 360 と再接続するには、Gear 360 の NFC アンテナ部とモバイル端末の NFC アンテナ部を重ね合わせるか、 Gear 360 (Manager) アプリ画面から「接続」をタップします。

新しい Gear 360 と接続する

Gear 360 とモバイル端末のペアリングを解除した後で、他の Gear 360 と接続できます。

モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップし、「もっと見る」→「新しい Gear 360 に接続」 をタップします。

Bluetooth 利用時の注意事項

Bluetooth は 2.4GHz 周波数帯を使って短い距離でデータ転送を行うワイヤレス標準規格です。他の Bluetooth が 使用可能なモバイル端末などの機器とケーブルで接続せずに接続やデータ転送ができます。

- モバイル端末に接続するときは、可能な限り本製品に近づけて行ってください。
- 本製品以外の Bluetooth デバイスとは、見通し距離 10m 以内で接続してください。周囲の環境(壁、家具など) や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
- Gear 360 と接続する機器との間に、人、壁、角、フェンスなどの障害物がないかを確認してください。 接続している端末の Bluetooth アンテナには触らないでください。
- Bluetooth は産業・科学・医療用機器や低電力の製品などと同じ周波数帯を使用し、それらが近くで接続されている場合は電波干渉が起こる場合があります。
- 本製品はすべての Bluetooth 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth 対応機器との動作を保証するものではありません。
- Bluetooth を違法な目的に使用しないでください(商用目的によるファイルの海賊版コピーや違法な盗聴など)。 Bluetooth 機能の違法な使用による影響については、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

Gear 360 を使用する

Gear 360 のメニューを使用する

Gear 360 でキーを押したときに表示されるカメラ状態画面でメニューを選択できます。

メニューの選択

- 1 メニューキーを押すまたは長押しする
- 2 使用したいメニューが表示されるまでメニューキーを押す
- 3 OKキーを押してメニューを選択する 選択を取り消したり、前の画面に戻るときは電源キーを押します。

利用可能なメニュー

メニューキーを押したとき

- ・ Video:録画モードです。詳細は録画するを参照してください。
- ・ Photo: 撮影モードです。詳細は撮影するを参照してください。
- ・ Time lapse: タイムラプスモードです。詳細はタイムラプスを参照してください。
- ・ Video looping: 動画のループモードです。詳細は動画のループを参照してください。
- ・ Settings:設定を行います。詳細は設定を参照してください。

メニューキーを長押ししたとき

- ・ Gear 360 Manager: Bluetooth ペアリングモードになります。
- Remote control: リモートコントロールモードになります。
- ・ Google Street View: Google ストリートビューアプリとの接続モードになります。

モバイル端末と接続する

Gear 360 とモバイル端末を接続すると、モバイル端末から録画や撮影ができます。Gear 360 で撮影した動画や画像をモバイル端末で閲覧することもできます。

モバイル端末で Gear 360 (Manager) アプリを起動し、 (③) をタップして、リモートビューファインダーを表示します。 「Gear 360」 タブをタップして、撮影した動画や画像にアクセスすることもできます。



モバイル端末の Wi-Fi 機能が有効で Wi-Fi ネットワークに接続されていると、Gear 360 とモバイル端末は自動的に Wi-Fi Direct で接続されます。



Gear 360 とモバイル端末が Bluetooth で接続されていないと、最初は Bluetooth で接続され、その後 に Wi-Fi Direct で接続されます。

Wi-Fi 利用時の注意事項

- 本製品と他の接続端末とは、見通し距離 5m 以内で接続してください。周囲の環境によってこの距離は異なる場合があります。
- ・ Gear 360 と接続する機器との間に、人、壁、角、フェンスなどの障害物がないかを確認してください。
- Wi-Fi に接続されたモバイル端末を Gear 360 に Wi-Fi Direct で接続すると、Wi-Fi の容量制限によりモバイル端末の画面がちらつくことがあります。
- Wi-Fi に接続された他の機器が使用しているモバイル端末の近くにある場合、信号の強度や画面の表示に影響を 及ぼす恐れがあります。
- ・ Wi-Fi 接続状況やファイルサイズによって転送時間が長くなることがあります。

録画や撮影をする

はじめに

Gear 360 のフロントカメラやリアカメラを使って録画や撮影ができます。モバイル端末に Gear 360 が接続されると、 モバイル端末のビューファインダーで録画や撮影ができます。



- 撮影や録画にはメモリーカードが挿入されている必要があります。
- ・ カメラレンズの構造上、撮影した動画や画像に死角が発生することがあります。
 - 動画や画像をフロントカメラとリアカメラを使って撮影した場合、2つの画像の境界線がスムーズにつながらないことがあります。

撮影するときのご注意

- ・ 許可なく他人を撮影、録画しないでください。
- ・ 法的に禁止された場所を撮影、録画しないでください。
- ・ 他人のプライバシーを侵す可能性がある場所で撮影、録画しないでください。

Gear 360 でより良い撮影をするには

- ・ リモートビューファインダーの画面中央に撮影対象物が表示されるようにします。
- デュアルレンズモードにおいて、撮影対象物との距離を80cm以上離すと、2つのイメージの境界を自然な形で つなげることができます。
- ・ レンズの汚れをふき取り、動画や写真の撮影中はレンズを触らないようにします。
- ・ 三脚を使うとカメラがぶれるのを防ぐことができます。動画や写真がぶれていないと、Gear VR でより楽しめます。

カメラを選択する

使用するカメラを選択します。

モバイル端末を使用する

1 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップする

2 💿をタップする

リモートビューファインダーが表示されます。

- 3 🐵 をタップしてカメラを選択する
 - 💿 シングルレンズ: フロント : フロントカメラを使用して 180°の動画や写真を撮影します。
 - ・ **の シングルレンズ:リア**:リアカメラを使用して 180°の動画や写真を撮影します。
 - • **テュアルレンズ**: フロントカメラとリアカメラを使用して 360°の動画や写真を撮影します。

Gear 360 を使用する

- 1 「Settings」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択する
- 2 「Switch lens」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択する
- 3 使用したいカメラが表示されるまでメニューキーを押し、OKキーを押して選択する
 - Single lens Front: フロントカメラを使用して 180°の動画や写真を撮影します。
 - Single lens Rear: リアカメラを使用して 180°の動画や写真を撮影します。
 - ・ Dual lens: フロントカメラとリアカメラを使用して 360°の動画や写真を撮影します。

録画する

デュアルレンズモードで360°動画を録画したり、シングルレンズモードで180°動画を録画します。



連続して録画や撮影を行うと Gear 360 やバッテリーが熱くなることがあります。特定の温度まで上昇すると、損傷を避けるため Gear 360 は、録画を中止し、電源が OFF になります。オーバーヒートによってGear 360 の電源が OFF になった場合は、温度が下がるまで待ってから使用してください。



大容量のファイルは 1.8GB 単位に分けられて保存されます。

モバイル端末を使用する

1 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップする

2 🙆 をタップする

リモートビューファインダーが表示されます。



- 3 「モード」→「動画」をタップする
- 4 録画対象に焦点を合わせ、● をタップし録画を開始する 録画中はカメラのステータスライトが点灯します。 画面上を2本の指でピンチイン/ピンチアウトして縮小/拡大できます。
- 5 をタップし録画を終了する 撮影した動画はメモリーカードに保存されます。



録画可能時間がカメラ状態画面に表示されます。

プレビューモードを切り替える

デュアルレンズモードでは、フロントカメラとリアカメラの撮影画像をプレビューモードで切り替えて異なる表示にできます。

リモートビューファインダーで 😑 をタップしてビューモードを切り替えます。

- ・
 「 デュアル表示: フロントカメラとリアカメラの撮影画面が上下に分かれて表示されます。
- ・ 💷 パノラマ表示:フロントカメラとリアカメラの撮影画面が左右につながって表示されます。

Gear 360 を使用する

- 1 「Video」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択する
- 2 OK キーを押して録画する 録画中には、カメラステータスライトが赤く光り、録画時間がカメラ状態画面に表示されます。
- OK キーを押して録画する 撮影した動画はメモリーカードに保存されます。

Gear 360 を使用する

撮影する

モバイル端末を使用する場合

デュアルレンズモードで360°画像を撮影したり、シングルレンズモードで180°画像を撮影します。

- 1 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップする
- 2 ② をタップする
 リモートビューファインダーが表示されます。
- 3 「モード」→「写真」をタップする
- 4 撮影対象に焦点をあわせてから、 ◎ をタップして撮影する 撮影した画像はメモリーカードに保存されます。



撮影可能枚数がカメラ状態画面に表示されます。

Gear 360 のみの場合

- 1 「Photo」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択する
- OK キーを押して撮影する 撮影した画像はメモリーカードに保存されます。



- ・ Gear 360の設定によっては、撮影後に撮影可能枚数が表示されないことがあります。
- ・ 撮影可能枚数がカメラ状態画面に表示されます。

タイムラプス

タイムラプスは設定した間隔で撮影された複数の画像をつなげて1つの動画にするものです。動画再生時、撮影対象 を様々な視点から異なる見え方で確認できます。



録画中はプレビューで確認できません。

モバイル端末を使用する場合

- 1 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップする
- 2 ② をタップする リモートビューファインダーが表示されます。
- 3 「モード」→「タイムラプス」をタップする
- 4 😪 をタップして間隔を設定する
- 5 をタップして録画する
- 6 をタップし録画を終了する 撮影した動画はメモリーカードに保存されます。

Gear 360 のみの場合

1 「Time lapse」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択する 録画の間隔がカメラ状態画面に表示されます。



録画の間隔を変更するには、接続しているモバイル端末で 😪 をタップして変更します。

- 2 OK キーを押して録画する
- 3 OK キーを押して録画を終了する

動画のループ

あらかじめ設定した間隔で、録画済みの動画に上書きする形で、新しい動画を連続的に録画して保存します。 メモリーカードの容量の空きを作ることができます。

録画サイクルを選択する

- 1 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップする
- 2 ②をタップする
 リモートビューファインダーが表示されます。
- 3 「モード」→「動画のループ」をタップする

4 ことの をタップし動画サイクルを選択する

- 5分:録画時間5分(1分間隔)。録画済みの動画は新しく撮影した動画に書き換えられます。
- ・ 30分:録画時間 30分(5分間隔)。録画済みの動画は新しく撮影した動画に書き換えられます。
- 1時間:録画時間1時間(5分間隔)。録画済みの動画は新しく撮影した動画に書き換えられます。
- 最大:5 分単位でメモリーカードの容量まで録画します。動画の録画時間はメモリカードの容量によって異なります。 録画済みの動画は新しく撮影した動画に書き換えられます。



保存できる録画時間はメモリーカードの容量によって異なります。

モバイル端末を使用する場合

- 1 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップする
- 2 ② をタップする
 リモートビューファインダーが表示されます。
- 3 「モード」→「動画のループ」をタップする
- 4 をタップして録画する
- 5
 をタップして録画を終了する 撮影した動画はメモリーカードに保存されます。

Gear 360 のみの場合

 「Video looping」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択する 録画時間がカメラ状態画面に表示されます。



録画サイクルを変更するには、モバイル端末のリモートビューファインダーで

- 2 OK キーを押して録画する
- OK キーを押して録画を終了する 撮影した動画はメモリーカードに保存されます。

モバイル端末で設定する

接続されたモバイル端末のリモートビューファインダーからカメラの設定ができます。モバイル端末のアプリー覧画面で 「Gear 360 (Manager)」をタップし、 ③ をタップします。



クイック設定

接続したモバイル端末のリモートビューファインダーから以下の項目が利用できます。

利用可能な項目は、撮影モードや使用しているカメラによって異なります。

- ・ **HDR**: 露出値を組み合わせて撮影し、色調豊かな写真にします。
- ・ WB: 適切なホワイトバランスを選択し、実物に近い色合いにします。
- ・
 ご 露出値を調節して、カメラのセンサーが受光する光量を決定します。暗い場合は大きな露出値を使用してく
 ださい。
- ・ 🕐 : カメラが自動的に写真を撮影するまでのタイマーを設定します。
- 360:画像サイズを選択します。大きな画像サイズを使用するほど、よりメモリを使用します。
- ・ 🔁 : 動画のループの録画時間を設定します。

カメラの設定をする

リモートビューファインダーで 🏠 をタップします。



利用可能な項目は、撮影モードや使用しているカメラによって異なります。

- ISO 感度限界: ISO 値の限界を設定し、カメラの光の感度を調整します。低い値は撮影対象が静止している場合 や明るい場合に使用します。高い値は撮影対象が速く動く場合や明るくない場合に使用します。高い ISO 値の場 合は、写真にノイズが発生することがあります。
- シャープネス:画像のシャープネスを設定します。
- 風音除去:録画中の音質を高めるために、背景の風切り音を削除します。

Gear 360 の設定を行う

「Settings」が表示されるまでメニューキーを押し、OK キーを押して選択します。変更したい設定項目が表示される までメニューキーを押し、OK キーを押して選択します。



Gear 360 上で写真サイズ、ビデオサイズ、タイマー設定、自動電源 OFF などの項目を設定できます。

動画や画像を表示する

動画を表示する

撮影した動画をモバイル端末で表示できます。

1 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップする

2 「GEAR 360」 タブをタップし、動画を選択する

- ・ (
 ・ デュアルレンズで録画された 360°動画
- 3 再生アイコンをタップする 動画が再生されます。
- 4 動画再生中に2本の指でピンチイン/ピンチアウトして動画の拡大/縮小ができます。 動画の早戻し/早送りをするには再生バーをドラッグします。再生バー上をタップすると、見たい場面までスキッ プできます。

音量を調整するには、 ()をタップして音量バーをドラッグします。

360°動画を表示する

フロントカメラとリアカメラ両方を使用して録画された360°動画を見るときは、以下の追加機能を使用できます。

角度を変えて動画を表示する

動画再生中に、画面をドラッグすると、360°の垂直方向や平行方向に角度を変更できます。

モーション機能を使用する

モーション機能を使って角度を変えて動画を閲覧できます。動画再生中にモバイル端末を傾けます。 モーション機能を無効にするには、「**モーションビュー**」をタップします。

ビューモードを変更する

動画再生中に「360°表示」、「デュアル表示」、「パノラマ表示」をタップします。

- ・ 😑 デュアル表示: フロントカメラとリアカメラの撮影画面が上下に分かれて表示されます。

画像を表示する

リモート接続されたモバイル端末から撮影した画像を見ることができます。

- 1 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップする
- 2 「GEAR 360」 タブをタップして画像を選択する デュアルレンズで撮影された画像の場合は、プレビュー画面に 🛞 が表示されます。
- 3 デュアルレンズで撮影された画像の場合は 金 をタップする フロントカメラで撮影された画像とリアカメラで撮影された画像が結合されて 360°画像に変換されます。

360°画像を表示する

フロントカメラとリアカメラ両方を使用して撮影された360°画像を見るときは、以下の追加機能を使用できます。

角度を変えて画像を表示する

動画再生中に、画面をドラッグすると、360°の垂直方向や平行方向に角度を変更できます。

モーション機能を使用する

モーション機能を使って角度を変えて画像を閲覧できます。画像閲覧中にモバイル端末を傾けます。 モーション機能を無効にするには、「**モーションビュー**」をタップします。

ビューモードを変更する

画像閲覧中に360°表示、デュアル表示、パノラマ表示をタップします。

- ・ 😑 デュアル表示: フロントカメラとリアカメラの撮影画面が上下に分かれて表示されます。
- ・ 🛄 パノラマ表示: フロントカメラとリアカメラの撮影画面が左右につながって表示されます。

動画や画像を共有する

共有したい動画や画像を選択し、「共有」をタップし、共有方法を選択します。



撮影した動画や画像は、共有する前に、自動的にモバイル端末に保存されます。

動画や画像を削除する

削除したい動画や画像を選択して「**削除**」をタップします。 複数の動画や画像を削除するには、削除したい動画や画像を 1 秒以上長押しして選択し、「**削除**」をタップします。

動画や画像をモバイル端末に保存する

Gear 360 で撮影した動画や画像をモバイル端末に保存できます。

「GEAR 360」タブをタップし、保存したい動画や画像を選択して「保存」をタップします。保存した動画や画像は モバイル端末に保存されます。保存したファイルは「モバイル端末」タブで閲覧できます。



360°動画の解像度はモバイル端末がサポートする解像度まで低くなることがあります。

• 360°動画をモバイル端末に保存した時、モバイル端末側の動画圧縮方法によってファイルサイズが大き くなることがあります。

動画を編集する

動画をトリミングする

動画リストから動画を選択し、「トリミング」をタップします。 開始バーと終了バーをドラッグし、トリミングしたい範囲を設定し、「エクスポート」をタップします。



録画した動画はトリミングをする前に自動的にモバイル端末に保存されます。

360°動画から画像キャプチャーをする

360°動画表示中に、「もっと見る」→「フレームキャプチャを有効にする」をタップすると、

 が画面に表示されます。
 をタップすると現在表示されている画像がキャプチャできます。

キャプチャーしたいフレームを選んで画像キャプチャーをすることもできます。画面をダブルタップすると、 ◀ や ▶ が 表示されます。 ◀ や ▶をキャプチャーしたいフレームが表示されるまでタップし、 圖をタップしてキャプチャーします。

- ・ キャプチャーした画像は「**モバイル端末**」タブで見ることができます。
 - モバイル端末に保存した動画でのみキャプチャーできます。

Gear VR を使用して動画や画像を見る

Gear VR を使用して 360°動画や画像を見ると、より 360°パノラマビューが 楽しめます。

Oculus アプリのインストールとサインインをする

Gear 360 で撮影した動画や画像を Gear VR で見るためには、接続しているモバイル端末に Oculus アプリをイン ストールし、Oculus アカウントにサインインします。

- 1 モバイル端末と Gear VR を接続する
- 9 Gear VR からモバイル端末を取り外すように警告音が鳴ったときは、モバイル端末を取り外す
- 3 画面の指示に従ってインストールを完了させる
- **4** サインイン画面が表示されたら、Oculus アカウントにサインインする
- (
- Gear VR とモバイル端末の接続方法やインストールについての詳細は Gear VR のマニュアルを参照してください。
 - 上記の手順は、Gear VR(SM-R322)の動作に合わせた記載であるため、Gear VR のマニュアルと記載が異なる場合もあります。

Gear VR で 360°動画や画像を見る

モバイル端末に保存された Gear 360 の動画や画像のみ見ることができます。

- 1 Gear 360 で撮影した動画や画像をモバイル端末に保存する
 - モバイル端末のアプリー覧画面で、「Gear 360 (Manager)」をタップする。「GEAR 360」タブをタッ プし、保存するファイルを選択し、「保存」をタップする。
 - モバイル端末のアプリー覧画面で、「マイファイル」→「システムメモリ (本体)」→「DCIM」→「Gear 360」→「GEAR 360」をタップし保存する。
- 2 モバイル端末で Oculus アカウントにサインインする
- 3 モバイル端末のアプリー覧画面で、「Gear 360 (Manager)」→「モバイル端末」タブ →「GEAR VR で表示」をタップする
- 4 Gear VR にモバイル端末を接続する

モバイル端末に保存されている動画や画像が Gear VR 画面に表示されます。

- 5 Gear VR のタッチパッドを使用して動画や画像を選択する 動画や画像を 360°表示で見ることができます。
- (
- ・ Gear VR の操作方法は Gear VR のマニュアルを参照してください。
- ・ Gear VR で動画や画像を視聴するには幾つかの方法がありますが、ここでは一例を紹介しています。

Gear 360 Action Director を使用する

360°の VR 動画やアクションハイライト動画を Gear 360 で撮影した動画や画像を使って作成できます。

パソコンで www.samsung.com/jp にアクセスし、Gear 360 ActionDirector をダウンロードしてください。詳細は、 Gear 360 ActionDirector のヘルプを参照してください。



プロダクトキーを入力する

Gear 360 ActionDirector をインストールするにはプロダクトキーの入力が必要です。 プロダクトキーは Gear 360 に同梱されているステッカーに記載されています。





プロダクトキーを紛失すると Gear 360 Action Director は使用できません。プロダクトキーの再発行は有償となります。

ファイルをパソコンに転送する

Gear 360 からパソコンに、Gear 360 を外部記憶媒体としてファイルを転送できます。



ファイル転送中は USB ケーブルを抜かないでください。データの損失や機器に損傷を与える恐れがあります。



USB ハブを介して本製品を接続すると正しく接続できません。本製品を直接パソコンの USB ポートに接続してください。

- USB ケーブルで Gear 360 をパソコンに接続する Gear 360 がリムーバブルディスクとして認識されます。
- 2 Gear 360 からパソコンにファイルを転送する

Google ストリートビューアプリと接続する

Google ストリートビューアプリに Gear 360 で撮影した画像をアップロードして共有できます。 この機能を使うにはモバイル端末に Google ストリートビューアプリをインストールします。



詳細は Google ストリートビューのヘルプを参照してください。

Gear 360

- 1 メニューキーを長押しする
- 2 Google Street View が表示されるまでメニューキーを押し、OKキーを押して選択する

モバイル端末

- 3 アプリー覧画面で「ストリートビュー」をタップする
- 4 ⊕→ っをタップする

モバイル端末が Gear 360 を探し、Wi-Fi で接続されます。

端末が接続されたら、画面の下に 💿 が表示されます。



モバイル端末の Google ストリートビュー画面で「全天球カメラが 見つかりません」と表示された場合は、 モバイル端末の Google ストリートビュー画面で「カメラ WI-FI に接続」をタップします。表示される Wi-Fi 接続画面で Gear 360 のカメラ状態画面の上部に表示されている SSID(ex. Gear360(XX:XX) を選択し、 パスワードに Gear 360 のカメラ状態画面の下部に表示されるパスワードを入力し、「接続」をタップしてく ださい。

ソフトウェアをアップデートする

Gear 360 のソフトウェアと Gear 360 (Manager) のアプリは最新版にアップデートされることがあります。

Gear 360 をアップデートする

Gear 360 (Manager) アプリを利用して Gear 360 のソフトウェアをアップデートできます。 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップし、「もっと見る」→「設定」をタップします。

- Gear 360 とモバイル端末が満充電されていることを確認してください。
- Gear 360 とモバイル端末が接続されていることを確認してください。
 - ・ ソフトウェアアップデート中は Gear 360 やモバイル端末の電源を OFF にしないでください。

Gear 360 (Manager) アプリをアップデートする

モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップし、「もっと見る」→「設定」をタップします。

設定

Gear 360 や Gear 360 (Manager) アプリの設定ができます。 モバイル端末のアプリー覧画面で「Gear 360 (Manager)」をタップし、「もっと見る」→「設定」をタップします。

・ 位置情報タグ:画像に GPS 位置情報タグを付与します。



- ・ GPS 信号の強度は、信号が妨害されるビルの間や低地、悪天候下で低下する可能性があります。
- お客様が撮影した画像をインターネットにアップロードすると、撮影した位置が写真に表示される場合があ ります。これを避けるには GPS 位置情報設定を無効にしてください。
- ・ アングルを自動補正:モバイル端末に保存された動画のアングルを自動補正します。



本機能ではモバイル端末に保存された動画を自動的にまっすぐに補正します。意図したアングルとは異なって再生されることがあります。撮影した動画をまっすぐに補正したくない場合は、この機能を無効にしてください。

- ・ アプリの写真を保存/サイズを変更:画像の解像度を調整して保存します。
- ・ 下部にロゴを追加: モバイル端末に保存する前に、360°動画や画像の下にロゴを追加するかどうかを設定します。
- ・ サウンドと LED: 通知音やインジケーターについて設定します。
 - 音量:通知音の音量を調節します。
 - LED インジケーター:インジケーターとカメラステータスライトを点灯させるかどうかを設定します。

LED インジケーターが無効になっていても、下記の状況では LED インジケーターが表示されます。

- バッテリー残量が少ない
- 充電中
- 充電完了
- オーバーヒート
- ・ 自動電源 OFF の時間: Gear 360 のディスプレイ表示が消えてから電源が OFF になるまでの時間を設定します。
- バッテリーステータス:バッテリーの充電状況を表示します。
- ・ ストレージ:メモリーカードの使用中の容量と空き容量を確認できます。
- ・ リセットと初期化:メモリーカードを初期化、または Gear 360 をリセットします。



「Gear 360 外部 SD カードを初期化」はメモリカードが挿入されていなかったり、メモリカードにエラーが 発生している場合は表示されません。

- ・ ユーザーマニュアル: Gear 360 のユーザーマニュアルを表示します。
- ・ 法定情報: Gear 360 の法定情報を表示します。
- ・ Gear 360 ファームウェアバージョン: Gear 360 とアップデートするソフトウェアのバージョンを表示します。
- ・ Gear 360 マネージャーバージョン: Gear 360 (Manager) アプリのバージョンを表示します。

付録

トラブルシューティング

「Galaxy カスタマーサポートセンター」までお問い合わせいただく前に、下記の解決策をお試しください。状況によっては、お使いの Gear には適用できない場合があります。

電源が入らない

バッテリー残量がないときは電源が入りません。バッテリーを十分に充電してから電源を入れてください。

他のBluetoothデバイスから本製品を見つけることができない

- Gear 360 が Bluetooth ペアリングモードになっていることを確認してください。メニューキーを長押しし「Gear 360 Manager」が表示されたら OK キーを押してペアリングモードにしてください。
- 本製品以外の Bluetooth デバイスが Bluetooth の有効範囲内(10 m)にないかを確認してください。周囲の環境によって、接続可能距離が異なる場合があります。

上記で問題が解決しない場合は、「Galaxy カスタマーサポートセンター」までお問い合わせください。

モバイル端末に本製品を接続できない、または本製品とモバイル端 末の接続が解除される

- ・ 本製品とモバイル端末の間に、壁や電子機器などの障害物がないことを確認してください。
- ・ モバイル端末に「Gear 360 (Manager)」アプリの最新バージョンがインストールされていることを確認してく ださい。
- 本製品と他の Bluetooth デバイスが Bluetooth の有効範囲内(10 m)にあることを確認してください。周囲の環境によって、接続可能距離が異なる場合があります。
- ・ 本製品とモバイル端末の両方を再起動し、再度モバイル端末上で「Gear 360 (Manager)」アプリを起動して ください。

バッテリーアイコンが空の表示になる

バッテリーの残量が少なくなっています。充電してください。

バッテリーが正常に充電されない(当社指定のACアダプタ使用)

- ・ AC アダプタが本製品に正しく接続されていることを確認してください。
- ・ 「Galaxy カスタマーサポートセンター」までお問い合わせください。

バッテリーの減りが購入時と比べて早い

- 極端な高温、低温でご使用になると、使用時間が短くなります。
- バッテリーは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1度の充電で使える時間が次第に短くなっていきます。

Gear 360の時計がリセットされる

Gear 360 をアップデートしたり、長期間バッテリーを外したままにしていると、時計がリセットされます。モバイル端末と Bluetooth で接続すると時計を設定できます。

本製品が熱くなっている

長時間本製品を使用した場合、本製品に触れると熱く感じることがあります。これは正常な動作であり、本製品の寿命や性能に影響を与えるものではありません。温度が一定レベル以上に上昇した場合は、損傷を避けるために Gear 360 は録画を停止し、自動的に電源が OFF になります。オーバーヒートによって Gear 360 の電源が OFF になった場合は、温度が下がるのを待ってから使用してください。

カメラ状態画面にメモリーカードアイコンが表示されない

- ・ メモリーカードが挿入されているか確認してください。
- ・ メモリーカードに損傷がないか確認してください。

本製品に保存されたデータの損失について

本製品に保存された大切な情報はすべてバックアップを取ってください。データの破損や損失があった場合、データを 復元できなくなります。データの損失に関して当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

外装に隙間ができている

- この隙間は、部品の小さな揺動や振動が生じるための製造特性上必要なものです。
- ・ 時間の経過にともなう部品の摩擦により、この隙間が若干広がる可能性があります。

レンズが汚れている 清潔な柔らかい布でレンズを拭いてください。

お問い合わせ先

Galaxy カスタマーサポートセンター 0120-363-905 営業日 年中無休 受付時間 9:00 - 20:00

著作権

Copyright ©2016 Samsung Electronics

本書は、国際的に著作権法により保護されています。

Samsung Electronics の書面による事前の許可無しに、いかなる形態、いかなる方法によっても、電子的、または 機械的にかかわらず、本書のすべての内容について複写(写真、録画/録音したデータを情報ストレージや検索シス テムに記録することを含む)、配布、翻訳、および転送を禁止します。

商標について

- Samsung、および Samsung ロゴは Samsung Electronics の登録商標です。
- Bluetooth[®]は、Bluetooth SIG, Inc. の国際的な登録商標です。
- ・ Wi-Fi[®]、Wi-Fi Protected Setup™、Wi-Fi Direct™、Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fi ロゴは、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- その他、本書内に記載されている商標および著作権の権利は、各社に帰属します。